

## 地域おこし協力隊スキルアップ研修(令和2年度)

### 1. 趣旨

委嘱後一定期間活動してきた地域おこし協力隊員が、今後の活動のステップアップや地域への定着に向けた活動を効果的に行うため、市町村や地域と協働するための視点や考え方を学ぶ。また、隊員同士の意見交換を通して交流や情報交換を図る。

### 2. 日時・方法

令和3年3月5日(金)9:30~17:00 オンライン開催

### 3. 対象及び参加者数

地域おこし協力隊員 18名(17市町村)

### 4. 内容

- ① 地域おこし協力隊制度及び県内の受入状況の説明
- ② 講義「地域おこし協力隊は地域にとってどのような存在なのか」  
広石 拓司 氏 株式会社エンパブリック 代表取締役
- ③ 講義「協力隊の活動への応援を引き出す住民との関係づくり」  
地域住民の方との関係性を可視化するワーク  
谷津 孝啓 氏 ボノ株式会社 取締役 COO
- ④ 活動内容や方針を整理するワーク、発表・講師コメント
- ⑤ 講義「協力隊の成否を分けるポイント」  
谷津 孝啓 氏
- ⑥ 総括



(当日の様子)

### 5. 参加者からの感想・意見(参加者アンケート結果より)

- 自分の活動の振り返りや今後に向けての行動が明確になった。
- 自分がやりたいことより、まずは地域の方々が必要としていること、やりたいことを地道に収集することが大事だと感じた。地域の方々が集まる場に参加し、できることを探していきたい。
- 他市町村の隊員の話を知ったり、SNSで繋がれたりできてよかった。活動内容の親和性が高い隊員と交流したい。
- 参加者の発表に対する講師の具体的な事例紹介や丁寧な助言があり良かった。

(以上)